

●等々力緑地再編整備計画推進委員会設置の趣旨について

(目的)

本審議会においては、再編整備実施計画を改定するにあたり、市の各種計画との整合や、自然災害リスクの高まりを踏まえ、等々力緑地が果たすべき防災・減災の視点からの役割、公園全体のゾーニング、等々力緑地の魅力向上などの課題解決に向けて、造園、公民連携、エリアマネジメント、スポーツ、建築・都市計画、防災等の識見を有する学識経験者をはじめ、区町内会連合会の代表者や、公募により選定された市民の方など、幅広い視点から御議論いただき、等々力緑地を安全・安心で魅力あふれる公園の実現や効率的・効果的な施設運営等を目指して等々力緑地再編整備事業を推進するため設置するものです。

(今後の検討事項)

① 市の各種計画との整合について検証を行います

「等々力緑地再編整備実施計画」策定後に改定された川崎市緑の基本計画など各種計画を踏まえ、現在の再編整備実施計画を検証します。

② 自然災害リスクの高まりを踏まえ、等々力緑地が果たすべき防災・減災の視点から等々力緑地の役割を再検討します

自然災害リスクの高まりを踏まえ、等々力緑地が果たすべき防災・減災の視点を整理し、等々力緑地の役割を再検討します。なお、検討にあたっては、等々力緑地内外の令和元年東日本台風に伴う被害状況や原因等の調査結果を踏まえます。

③ 公園全体のゾーニングを検討します

現在の「等々力緑地再編整備実施計画」に位置付けた「緑と水の整備」、「安全・安心の場の再整備」、「緑地内動線の再整備」、「緑地へのアクセスの改善」の4つの視点に、防災・減災の視点からの役割の再検討、大規模施設の再整備、下水処理施設の建設の進捗、民間収益施設の設置への対応などを加え、様々な条件の変化を踏まえた公園全体のゾーニングを検討し、ゾーニングごとに合わせた公園施設の具体的な検討を進めます。

④ 等々力緑地の魅力向上など課題解決に向けた検討を行います

等々力緑地再編整備実施計画、マーケットサウンディング調査、民間提案において共通して指摘されている魅力の創出や緑地へのアクセス向上、維持管理水準の改善などの課題については、民間提案の内容の実現性を検証しながら、課題解決に向けた検討を行います。

(委員会の役割)

・再編整備実施計画の改定に係る幅広い検討事項について、各専門分野、地域、市民の視点から課題を洗い出していただき、等々力緑地が果たすべき役割を整理し、持続可能な公園の実現に向けて将来の公園像を描くために幅広い視点からご審議いただきたいと考えています。

・さらに、将来の公園像を実現するために、具体的な手法の整理、ゾーニングの変更、各種施設計画の検討などについても審議いただきたいと考えています。